

2017年度（平成29年度）宇宙教育プログラム 選考試験 募集要項

1. 宇宙教育プログラムについて

(1) 募集対象とする受講生像

本学が実施する宇宙教育プログラムにおける受講生像は、宇宙科学技術全般に興味を持ち、将来、理科教員として教育現場にその魅力を広く発信して、青少年へ宇宙科学技術の魅力の発信と普及を担いたいと希望する方、また研究者、技術者として、宇宙開発・宇宙産業の発展を担いたいと希望する方です。

(2) 宇宙教育プログラムの概要

本プログラムでは定員を大学学部生 20 名、高校生 10 名とし最先端の本物を体感できる「講義プログラム」「体験実習プログラム」「特別体験プログラム」「講演、交流プログラム」を用意しています。

「講義プログラム」

最先端の宇宙関連分野の研究者から、宇宙医学、搭載機器、通信、天文、船内環境など、宇宙科学に関する知識を得ます。

「体験実習プログラム」

「講義プログラム」で得た知識をもとに、実際にデータ解析やミッションデザイン、搭載機器開発、宇宙教育マテリアルの開発などを行い、実体験を通じて体感することで、知識と技術を修得、定着させます。

「特別体験プログラム」

国内の宇宙関連機関、企業との連携により、宇宙科学技術の最先端に触れ、本物を肌で感じ体験します。

宇宙航空研究開発機構（JAXA）、ダイヤモンドエアサービス株式会社及び宇宙産業に関連した企業との連携により、施設見学、現地での実験、講演、パラボリックフライトによる微小重力実験等を予定しています。

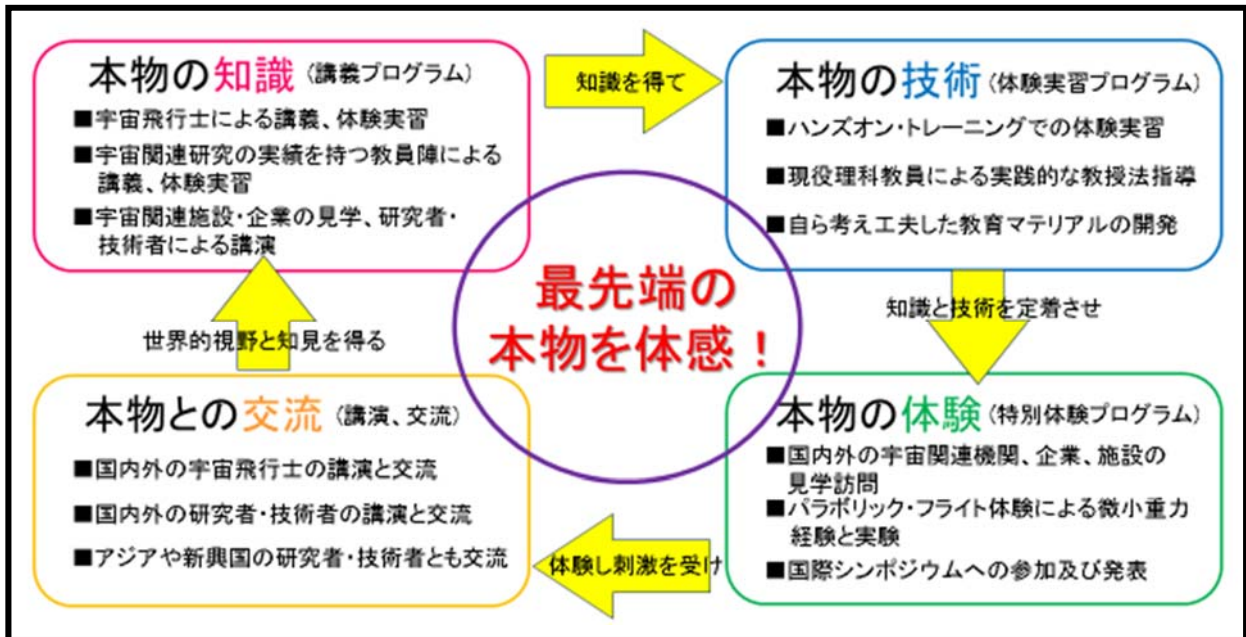
「講演、交流プログラム」

宇宙飛行士や国内外の宇宙産業界で活躍する研究者・技術者による講演会を開催し、最先端の宇宙科学技術、宇宙産業界の現状を知るとともに、世界的な視野を身に付けます。

(3) 宇宙教育プログラムの到達目標

最先端の宇宙科学技術を理解し、多岐にわたる関連分野に興味関心を持ち、更には将来自身のキャリアとして、宇宙科学技術の魅力を発信することのできる理科教員、宇宙産業界の将来を担うことのできる、研究者・技術者を目指す志と知識・技術を得ることを目標とします。

(4) 宇宙教育プログラムの全体像



2. 選考試験日程

募集人数、願書受付期間、選考日、予備日、選考結果通知日

募集人数	【大学学部生】20名 【高校生】10名
事前エントリー期間 ^{※1}	平成29年4月4日(火)～4月24日(月)17時
願書、小論文等受付期間 ^{※2}	平成29年4月17日(月)～4月24日(月)17時
受付確認メール発送 ^{※3}	願書受付後随時～5月2日(火)
一次選考合格通知日(メール)	平成29年5月25日(木)
二次選考面接日	平成29年6月11日(日)
選考結果通知日(メール)	平成29年6月20日(火)

※1：本学ホームページ (<https://www.tus.ac.jp/uc/>) から事前エントリーを行ったうえで出願してください。事前エントリーのみでは出願したことにならないため、注意してください。

※2：願書等の応募書類は、本学ホームページ (<https://www.tus.ac.jp/uc/>) よりダウンロードしてください。

※3：願書、小論文等が本学に到着後、受付確認メールを事前エントリーの際に記載したメールアドレス宛てに送付します。

3. 選考試験について

(1) 選考基準

- ① 宇宙科学技術への興味と関心
- ② 将来宇宙科学技術の魅力の発信や普及、技術の発展を担うための意欲
- ③ 国際感覚を養う意欲
- ④ 仲間や教員と積極的にコミュニケーションをとる姿勢
- ⑤ 課題設定力

(2) 出願資格

次の条件を全て満たしている者

【大学学部生】

- ・ 平成 29 年度に日本の大学の学部在籍する者

【高校生】

- ・ 平成 29 年度に高等学校に在籍している者又は中等教育学校 4 年生以上の者
(高等専門学校に在籍している者は本プログラムの対象外)
- ・ 保護者の承諾を得ている者
- ・ 平成 29 年度に在籍する高等学校又は中等教育学校の承諾を得ている者

(3) 選考方法

一次選考は、以下①、②による選考を実施し、一次選考合格者を対象に二次選考として、以下③による選考を行います。

① 小論文審査

- ・ A4 用紙 2 枚(指定様式)以内にワープロ打ちのうえ、出願時に提出してください。
- ・ 課題は以下のとおりとします。

課題『無重力の国際宇宙ステーションで実験を行うとしたら、どのような実験を提案しますか？ 実験の意義、手法も含めて具体的に提案してください。』

課題を作成するにあたり、以下のサイトを参照することも可能です。

JAXA 宇宙情報センター

http://spaceinfo.jaxa.jp/ja/contents_space_utilization.html

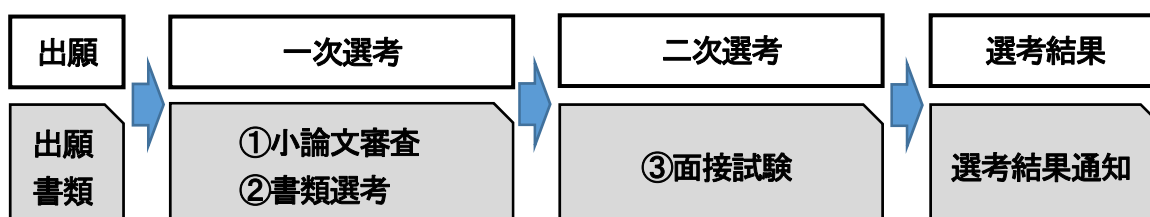
② 書類選考

- ・ 自己推薦書を審査します。

③ 面接試験

- ・ 面接方式とし、実施時間は 10 分程度とします。

(4) 選考の流れ



(5) 二次選考実施場所

東京理科大学 神楽坂キャンパス 2号館 1階、2階

4. 出願書類及び出願方法

(1) 出願書類（必要事項をもれなく記入すること。）

【大学学部生】

- ・ 応募申請書【大学学部生用】 [指定様式] ※
- ・ 小論文用紙 [指定様式]
- ・ 自己推薦書 [指定様式]

※ 上記の3つの様式は、ワードファイル [指定様式] に必要事項を記入し、メールで提出してください。

※ 「応募申請書」の写真貼付欄、署名、捺印欄は、メールでの出願書類提出時には空欄とし、二次選考面接時に、顔写真を添付し、署名及び押印したものを持参してください。

【高校生】

- ・ 応募申請書【高校生用】 [指定様式] ※
- ・ 小論文用紙 [指定様式]
- ・ 自己推薦書 [指定様式]

※ 上記の3つの様式は、ワードファイル [指定様式] に必要事項を記入し、メールで提出してください。

※ 「応募申請書」の写真貼付欄、署名、捺印欄は、メールでの出願書類提出時には空欄とし、二次選考面接時に、顔写真を添付し、署名及び押印したものを持参してください。

(2) 出願方法

期日までに以下のメールアドレス宛てに「応募申請書」「小論文用紙」「自己推薦書」の3つの書類をワードファイルで、提出してください。

なお、送付時のメールの件名及びファイル名は以下のとおりとすること。

メール件名：「氏名_所属学校名_出願」

ファイル名：「氏名_所属学校名_〇〇〇〇」

※ 〇〇〇〇には上記出願書類名を記載すること。

提出先 Mail : tus_uchu@admin.tus.ac.jp

(3) 出願時の注意事項

- ・ 出願時には、必ず出願書類（応募申請書、小論文用紙、自己推薦書）となる3つのファイルをまとめて願書受付期間に提出してください。
- ・ 出願書類（応募申請書、小論文用紙、自己推薦書）はいずれもワードファイル〔指定様式〕で作成し、メールにて提出してください。
- ・ 願書受付期間に、事務局においてメールの受信が確認できない場合、出願として認められません。

(4) 個人情報の取り扱いについて

出願願書に記載された個人情報の取り扱いについては、以下のとおりとします。

- ・ 平成29年度宇宙教育プログラム選考試験に係る事項（出願処理、試験実施、合格発表等）とこれらに付随する事項を行うために使用することがあります。
- ・ 本学が実施する宇宙教育プログラムの広報活動（募集要項やパンフレット等の送付及び入試情報の送信）に使用することがあります。
- ・ 学校法人東京理科大学の広報活動（入学試験における募集要項やパンフレット等の送付及び入試情報の送信）に使用することがあります。
- ・ 上記以外の目的に使用することはありません。

5. 二次選考面接当日について

(1) 集合時刻、場所

集合時刻及び場所は、「受付確認票」に記載します。

※ 「受付確認票」は事前エントリーの際に記載したメールアドレス宛てに送付します。

(2) 持参物

- ・ 受付確認票（プリントアウトしたもの）
- ・ 応募申請書（顔写真を添付し、署名及び押印したもの）
- ・ 学生証（又は生徒証、生徒手帳）
- ・ 筆記用具

(3) 二次選考面接当日のスケジュールについて

- ・ 当日実施予定（10時～13時10分予定）の宇宙教育プログラムの講演会を聴講してもらうこととします。
- ・ 講演会終了後、二次選考面接を実施する予定です。

(4) 注意事項

- ・ 集合時刻に遅れた場合、受験することができません。
- ・ 応募申請書（顔写真を添付し、署名及び押印したもの）を持参しない場合、受験することができません。

6. 二次選考面接後について

選考結果通知を平成 29 年 6 月 20 日（火）に、事前エントリーの際に記載したメールアドレス宛てに送付する予定です。

合格者には追ってプログラム詳細に関する案内を通知しますので、確認してください。

7. 受講にあたって

(1) 受講者の国籍について

プログラムを受講するにあたり、受講者の国籍によっては、プログラムの一部が受講できない場合があります。

(2) プログラムの参加にあたって

選考において合格した場合は、1年間継続して宇宙教育プログラムに参加することとさせていただきます。

(3) 選考後の主なスケジュールについて

選考後の主なスケジュールは、以下のとおり予定しております。

なお、今後、変更、追加等がある場合があります。

6月20日（火）	選考結果通知
6月25日（日）	開講式、第1回講義、講演等
7月～翌年3月の日曜	講義、講演、ディスカッション等
8月下旬	体験実習（CANSAT）
1月中旬	パラボリックフライト実験
2月中旬	特別体験プログラム（海外派遣に参加しない者）
3月上旬	海外体験プログラム（大学生のうち10名）
3月中旬	閉講式

※ パラボリックフライトについては、定員が定められていることから、選考試験に合格した全ての者が搭乗できるものではありません。

8. 費用

本プログラムの実習や、学外で実施される特別体験実習時の交通費、宿泊費等はかかりません。ただし、自宅から実施会場、集合場所（理科大の各キャンパスや集合場所のターミナル駅等）までの交通費、食事代、パラボリックフライト搭乗に義務づけられている健康診断の受診および健康診断書費用等実費は自己負担となります。

9. 問い合わせ先

東京理科大学 宇宙教育プログラム事務局（大学企画部学事課理数教育推進室）
 神楽坂キャンパス 1号館4階
 E-mail: tus_uchu@admin.tus.ac.jp

10. 参考：出願から開講式までの流れ

は、事項の確認に使用してください。

時期	事項	備考
平成 29 年 4/4（火）～	<input type="checkbox"/> 応募書類のダウンロード	志願者
4/4（火）～ 4/24（月）17時	<input type="checkbox"/> 事前エントリー【HPより】	志願者 → 大学
4/17（月）～ 4/24（月）17時	<input type="checkbox"/> 出願書類（応募申請書、小論文用紙、 自己推薦書）提出【メール】	志願者 → 大学
～5/2（金）	<input type="checkbox"/> 受付確認メール受信【メール】	志願者 ← 大学
5/25（木）	<input type="checkbox"/> 一次選考合格通知【メール】 ⇒ 合格の場合、二次選考へ	志願者 ← 大学
6/11（日）	<input type="checkbox"/> 二次選考【<u>本学に来校</u>】 ➤ 講演会に参加 ➤ 面接試験 <input type="checkbox"/> 応募申請書を持参【顔写真を添付、署名、押印すること】	
6/20（火）	<input type="checkbox"/> 選考結果通知【メール】 ⇒ 合格の場合、受講者となる	志願者 ← 大学
6/25（日）	<input type="checkbox"/> 開講式、第1回講義【<u>本学に来校</u>】	